

# 技術の社会的影響や意思決定から プロジェクトマネジメントを考える

## こんな問題に取り組んでいます

国際協力のアクターとして企業に焦点をあて、不確実性やリスクの問題を中心とした事業マネジメントの研究を行っています。例えば、開発事業のファイナンス、国際的な資源、環境、エネルギーなどの取引モデル、企業の自主規制や社会的責任行動分析に取り組んでいます。

## こんなことがわかってきました

理論や知識の積み重ねも大事だが、実はおもしろい題材は開発途上国にあること。あるいは、これまでの国際援助は先進国が自国の考えや方法を「押し付けている」だけじゃないかということ。だから援助学じゃなくて、協力学が必要なんですかね？

## 研究の成果はこんな分野に活かされます

事業マネジメント研究の進展により、21世紀の人間社会の持続性を担う最も影響力のあるアクターの一人である企業が効果的な意思決定を行うための優れた情報分析に活かされます。

関連展示: 環境棟7階 講義室

連絡先: 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 国際協力学専攻 湊 隆幸  
<minato@k.u-tokyo.ac.jp>

